



2025年スタート 実りある年にしましょう！

3学期が始まり、常磐小学校に笑顔いっぱい元気いっぱいの常磐っ子が帰ってきました。冬休み中に大切な家族や親戚、仲間とふれあい、楽しい思い出がたくさんできたことと思います。その一方で、風邪をひいたりインフルエンザに感染したりと、病気によって思うような冬休みを過ごせなかった子供たちや教職員もいます。実は、私自身もインフルエンザに感染してしまい、年末年始ずっと寝込んでいました。健康には自信があったので、自分は絶対にインフルエンザにはかからないと思っていましたが、そんなに甘くはありませんでした。かねてから楽しみにしていた世界遺産である熊野本宮大社（和歌山県田辺市）での年越しと初詣もすっ飛んでしまいました。何よりも残念だったのは、自分以上に今回のビッグイベントを楽しみにしていた妻が、私の看病でインフルエンザに感染してしまい、40℃以上の高熱にうなされながらぐったりしてしまっただけで済んだことでした。私がかかると健康に気を付けていればと後悔しても後の祭りです。大好きな家族だからこそ、もっともっと自分自身が気を付けて、周りの人たちに辛い思いをさせたり悲しませたりすることがあってはいけないと痛感しました。やはり、**健康な心とからだは、何ものにも代えがたいもの**であると身をもって知ることができました。皆さんもまずは健康な心とからだを保つようにしましょう。



さて、始業式では、子供たちに今年の干支（えと）である「**み**」について話をしました。私自身が「**巳年**」生まれであります。私の名前は「富田好己（よしみ）」であり、「**己**」という字が使われています。校長や教頭は、子供たちからは「校長先生・教頭先生」と呼ばれるので、意外と名前を知られていないのでちょっぴりさみしい思いがあります。この機会に子供たちに名前を知ってもらいました。また、「み」と読む漢字について子供たちが知っていそうな字を紹介し、今年の願いを伝えました。**三**学期は、今年度のまとめであり、新年度の0学期と言われるように、これまでの学習や経験を活かして、新たな夢や目標に向かって歩んでほしいこと。いろいろなことを**見**聞きして、知識を**身**につけてほしいこと。**美**しい心もち、人を傷つけることなく思いやりのある子に育ててほしいこと。2025年も「強く正しくすこやかに」成長して、**実**りある年にしてほしいこと。そして、みんなが正義の味方であり、いじめを絶対に許すことなく、**心身**ともに健康であってほしいことを話しました。

子供たちにとって、常磐学区の皆さんにとって、**2025年も
幸多く素晴らしい年でありますように！**



☆保護者の皆様へ 冬休み中、ご家庭で様々なふれあいや学びの場を作ってくださいありがとうございました。新年を迎え、子供たちが笑顔いっぱい、元気いっぱいに登校してくれたことが、私たち教職員にとって何よりの喜びです。2025年も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお祈りいたします。